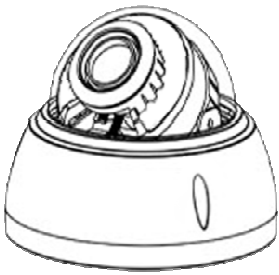


AF電動バリフォーカル
屋外/屋内用カラーIR照明付ドーム型カメラ

取扱説明書



DKF-212MV2812S

200 万画素フル HD モーターライズドバリ搭載 屋内/屋外用 IRドームカメラ

この度は、弊社のフルHD監視カメラをお買上げ戴き、誠にありがとうございます。
正しく安全にお使いいただくため、ご使用の前にこの説明書を必ずお読みください。
また、お読みになったあとは、いつでも見られる場所に保管してください。

JVS 日本映像システム株式会社

〒231-0033 神奈川県横浜市中区長者町2-6-3 シティーハーズ・長者町ビル
TEL：045-250-3822 URL：http://www.jvs.co.jp

ver1.0

安全上のご注意

- ◆ ご使用の前に、この「安全上のご注意」をお読みください。
- ◆ ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様や、他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

	警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性が大きい内容				
	注意	誤った取扱いをしたときに、人が損害を負う可能性及び物的損害の発生が想定される内容。				
	絶対にしないで 下さい。		警告・注意		必ず従って 下さい。	

警 告	
	発火や引火の可能性のある場所に設置しないで下さい。ガスなどの充滿した場所に設置すると、火災の原因となります。
	カメラの分解、改造は絶対に行わないで下さい。発熱して火災の原因となることがあります。
	濡れた手でカメラを触らないで下さい。感電の原因となることがあります。
	取り付けや調整の際に埃や湿気の多い場所、雨や雪が直接当たるところではしないで下さい。火災や感電の原因となります。
	機器内部に水が入ったりしないようにご注意下さい。火災、感電の原因となります。
	雷が鳴り出したら、同軸ケーブルや電源コネクタ等には触れないで下さい。感電の原因となります。
注 意	
	本機を他の機器と接続する場合には、接続する機器の取扱説明書をお読みになり悪影響が無いことを確認してください。
	周囲の温度が50℃以上、または-10℃以下の場所では使用しないで下さい。画質の低下や故障の原因となります。
	指定された電源以外では、使用しないで下さい。火災や感電の原因となります。 (電源重量の場合はPB-104EまたはPB-109E、電源別送の場合はDC12Vをお使いください)

＜カメラの設置＞

付属の設置用ねじ、3本を使用して取付けてください。

接続：ケーブルの接続端子は右図のように3本ございます。（図①）
① OSD操作スイッチ（付属のOSD SWケーブル使用）
図1のRCA黒端子に付属のOSD SWケーブルを差し込みます。
カメラの設定を行うスイッチです。設定方法は、カメラの設定を参照ください。
このスイッチは脱着式です。設定終了時には外して保管してください。
屋外で長期間に渡り直射日光や雨に当たると、表面ゴムが劣化を起こして漏水いたします。

注意 ケーブルは、必ず、雨や日光を避けて、内壁に引き込むか、または中継BOX内に入れて設置をしてください。故障や発火の原因となります。

② BNCケーブル（図1：映像出力）：VIDEO出力
カメラをご使用する場合は、このケーブルがビデオアウトとなります。
このBNCコネクターとDVRやモニター等の受像機と接続してください。
AHD / HD-TVI / HD-CVIモードでは、フルHD映像が出力されます。

注意：電源重量電源とは絶対に接続しないでください。カメラが故障します。本機の電源はDC12Vのみです。AC24Vや電源重量ではご使用できません。

③ DC電源ジャック：DC12V入力端子
本機の電源DC12V電源を入力する。電源入力端子です。（センター＋）。
ACアダプタやDC12Vの電源装置をご使用ください。

注意：電源重量では使用できません。ACアダプタでのご使用の場合、DC12V/1.5A以上の容量の電源アダプタをご使用ください。IR照明の消費電力が高いので1.5A以上を推奨します。

注意：DC電源の極性(＋と－)を間違え接続すると、故障の原因となります。絶対に行わないでください。

製品保証書

型名 DKF-212MV2812S		
お客様	お名前 (会社名)	ふりがな 様
	ご住所	〒
	お電話	
保証期間	本体 3年	お買上げ日 年 月 日から
販売店	住所・会社名 電話	
本書は、取扱説明書の注意書による正常なご使用で、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にて無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。 保証期間中に事故が発生した時には、本書と商品をご持参の上、お買上げの販売店に修理をご依頼ください。 ※本書は再発行致しませんので、紛失されないように大切に保管してください。		

修理を依頼される時は、お買上げの販売店にご連絡ください。

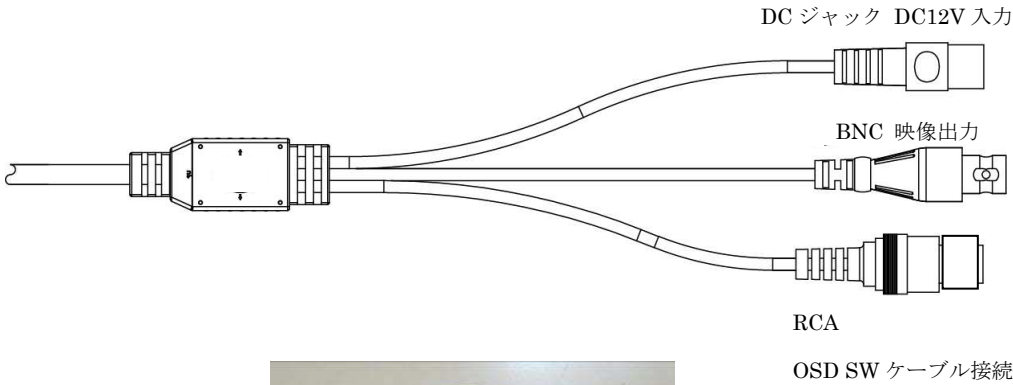
- 保証期間内でも以下の場合には有料修理となります。
 - ・ 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - ・ お買上げ後の落下、輸送等による故障及び損傷。
 - ・ 火災、天災地変（地震、風水害、落雷等）、塩害、ガス害、異常電圧による故障及び損傷。
 - ・ 各部の点検または定期保守に該当する費用。
 - ・ 車両、船舶等に備品として搭載した特殊使用の場合に生じる故障及び損傷。
 - ・ 本製品以外に故障原因がある場合、または改造を要する場合。
 - ・ 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入の無い場合、または字句が書換えられた場合。
- 修理は、すべて返品修理として実施いたします。出張修理等は別途費用が発生いたします。
- 修理のために取外した部品は、特にお申し出が無い場合は、弊社にて引き取らせて頂きます。
- 保証修理は製品本体のみにつき実施するもので、機器の故障による他の賠償等の責は負いません。
- 本書は日本国内のみについて有効です。

＜カメラ仕様＞

Model No.	DKF-212MV2812S
TV 信号方式	4in1選択 1080P AHD / TVI / CVI 方式 / CVBS
撮像素子	1/2.8"カラー200 万画素 STARVIS CMOS イメージセンサー
有効画素数	200 万画素 1945(H) × 1097(V)
映像出力	アナログ出力：VBS 1.0Vp-p 16:9 1080P 出力：1920(H) × 1080(V)
水平解像度	アナログモード：900 TV 本相当（水平中心部）
最低被写体照度	カラーデフォルト 0.1 lx (F1.4、50IRE / AGC MAX)、ナイト IR 0 lx
アスペクト 比	1 6 : 9 ワイドスクリーン
レンズ	f=2.8-12mm、F1.4 Motorized Vari-focal
画 角	撮影距離 50cm 水平：約 98° ～約 39°、垂直：約 53° ～約 22°
T-W / フォーカス	T-W 電動遠隔操作 / 自動焦点
逆光補正	ON / OFF / HSBLC OSD により選択
Day & Night	IR 照明付 ICR デイ& ナイト
ホワイトバランス	ATW / AWB / PUSH / MANUAL OSD により選択
その他の機能	ブライバシーマスク / D-WDR / DNR 他
同期方式	内部同期
IR 照明	近赤外線 LED、照射距離 10m 相当
電源電圧 / 消費電力	DC12V±10% / max 6W (IR ON) 1.5W (IR OFF)
動作温度・湿度	-10℃ ～ +50℃ 80%以下 非結露
外形寸法 / 重量	φ132mm × 約 104mm(H) / 約 560g

※ 1080Pモードを使用するには、専用DVR JV-UHシリーズが必要です。

＜図①＞



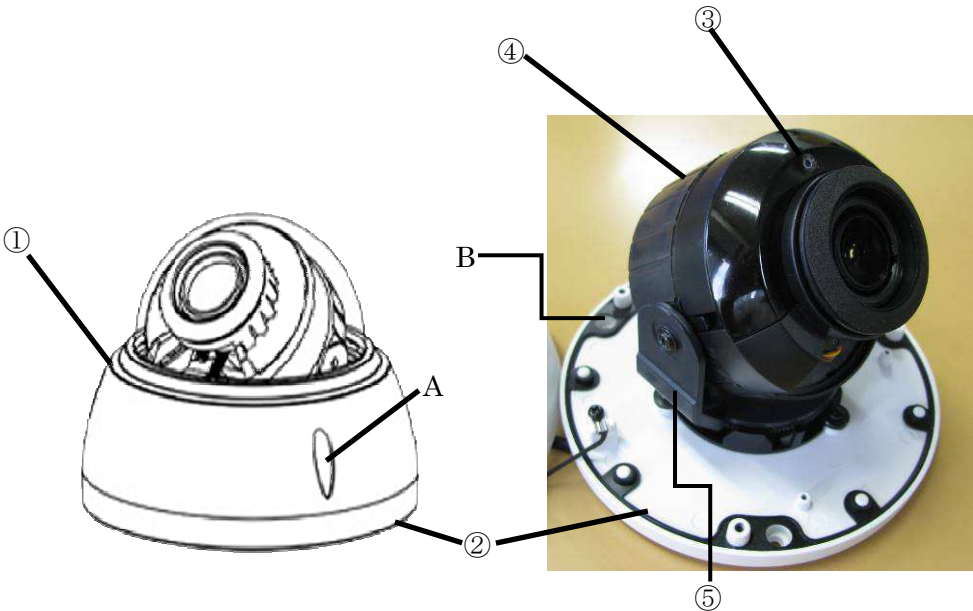
OSD SW ケーブル

注意：本機を分解しないでください。分解により防水性能が保てなくなります。漏水による故障の原因になります。

＜機器構成＞

(1)	カメラ本体	1
(2)	設置用ねじ	3
(3)	OSD SWケーブル	1
(4)	専用星形レンチ	1
(5)	取扱説明書	1

＜各部の名称と説明＞



＜カメラの設定＞

OSD SW は、ジョイスティック方式の動作をします。押す/決定と上下左右/選択とります。

OSDの操作（OSD SWケーブルを装着してください。）

- ・ OSD SWを押します。
- ・ メニューが表示されます。
- ・ SWを上下に倒して設定項目を選択します。
- ・ 選択項目にリターン印がある項目は、SWを押すと次の画面（階層）に入れます。
- ・ 左右半押しで数値や機能の選択、またはレベルを調整します。
- ・ 設定または調整後カーソルを下キーで“EXIT(SAVE END)”に移動し、センターキーで設定内容を保存して終了となります。

- ・ LENS レンズ：MANUAL マニュアルアイリス
（本機はマニュアルアイリスレンズを搭載しています。変更しないでください。）
- ・ EXPOSURE 露光
SHUTTER 電子シャッター：AUTO：マニュアル/フリッカ等が選択できます。
AGC：自動ゲインコントロール 最大ゲイン量が調整できます。デフォルト：15
SENS－UP：スローシャッター（長時間露光）が設定できます。
※デフォルトは上限4倍のスローシャッターが入っています。
BRIGHTNESS：画面の明るさが調整できます。デフォルト：40
D-WDR：デジタルワイドダイナミックレンジが設定できます。
DEFOG：霧や雨等によるモヤ軽減モードが設定できます。
RETURN：一つ上の階層に戻ります。

- ・ BACKLIGHT 逆光補正
BLC（逆行補正）/HSBLC（ハイライト補正）が設定できます。
- ・ WHITE BAL ホワイトバランス：ATW / AWB / ワンプッシュ/ マニュアル から設定できます。デフォルト：ATW
- ・ DAY & NIGHT デイナイト：デフォルト EXT（変更しないでください。）
切替のディレイ時間やモノクロ時のバースト信号の有無が設定できます。
- ・ NR ノイズリダクション：2DNR / 3DNRの設定ができます。
3次元DNRは、1080Pモードのみご使用できます。

- ・ SPECIAL（特別設定メニュー）
CAM TITLE：アルファベット / 数字 / 入力で画面にタイトルを挿入できます。
D-EFFECT：FREEZE(静止画)、MIRROR(鏡像)、NEG.IMAGE(ネガポジ反転)が設定できます。
MOTION：モーションディテクトの設定が出来ます。※信号出力はありません。
PRIVACY：プライバシーマスク 4エリア設定可能 ※ズーム連動しません。
LANGUAGE：OSDメニューの表示言語を設定できます。※日本語はありません。
DETECT：イメージャーの画素欠補正が設定できます。
RS485：本機では使用できません。
- ・ ADJUST
SHARPNESS：画像の輪郭強調が設定できます。デフォルト AUTO
MONITOR：LCDとCRTの選択が出来ます。デフォルト LCD
※CVBSモードでのデフォルトはCRTになります。
LSC：レンズシェーディング補正の設定が出来ます。
COMET：本機では使用しておりません。

OUTPUT MODE 映像出力 ※カメラモードはここで設定できます。
MONITOR OUT：AHD / THD(TVI) / CHD(CVI) / CVBS
いずれかを選択してAPPLYで設定完了します。
VIDEO OUT：PAL（50Hz）/ NTSC（60Hz）選択が出来ます。

※AC電源周波数が50Hz / 60Hzに合わせてPAL/NTSCを選択してください。
（東日本地区：PAL 50Hz / 西日本地区：NTSC 60Hzでご使用ください。）

- ・ AF オートフォーカス
AF MODE：SEMI / AUTO / MANUAL / OFFから選択できます。
デフォルト：SEMI（1度だけ合わせます、ズームが動くと再度合わせます。）
ONE SHOT AF：これを選択すると、その場で焦点を合わせます。
（ワンプッシュAF）
TDN AF：ONにするとデイナートモードが変わるたびにピントを合わせます。

※電源OFF時のレンズ位置を記憶して、次回電源ON時その位置で立ち上がります。

- ・ LENS INIT：これを選択するとレンズ位置が原点に戻ります。。
- ・ EXIT 終了メニュー SAVE & END / RESET / NOT SAVEが選択できます。
RESETは工場出荷時に戻ります。NOT SAVEは保存しません。

＜システムとしての注意事項＞

- ① アイリス方式とフリッカ
本機ではマニュアルアイリスレンズを開放状態にして使用しています。
このため、露光調整の絞り機能はセンサーの電子シャッターで行っています。
蛍光灯フリッカを軽減させるために、映像の垂直周波数と設置エリアのAC電源の周波数を合わせることでフリッカ等の軽減が行えます。

お客様のご使用エリアのAC電源周波数に合わせて、カメラ周波数を設定してください。

8.ADJUST ⇒ 5.OUTPUT MODE ⇒ 3.VIDEO OUTへ移動して
東日本地区：AC100V 50Hz 〉〉〉 PAL（垂直周波数 50Hz）に設定
西日本地区：AC100V 60Hz 〉〉〉 NTSC（垂直周波数 60Hz）に設定
※屋外の水銀灯でもフリッカになります。放電灯の照明下ではフリッカが出ます。

- ② 録画フレームレートへの影響
前項の周波数設定を行うと、カメラのフレームレート(FPS)が周波数により変わります。
東日本地区：AC100V 50Hz 〉〉〉 PAL（垂直周波数 50Hz）25fps：1秒間に25コマ
西日本地区：AC100V 60Hz 〉〉〉 NTSC（垂直周波数 60Hz）30fps：1秒間に30コマ

※この設定周波数の影響により、DVRの最大録画コマ数が変化いたします。
例) 各チャンネルにつき、60Hzで最大30コマ録画が、50Hzで25コマに変更
例) 各チャンネルにつき、60Hzで最大15コマ録画が、50Hzで12コマに変更
※記載のコマ数はあくまで一例です。実際はご使用のDVRにより変化コマ数が変わってきます。
事前にDVRメーカーにご確認の上、ご注意ください。



注意：電源の誤配線、逆接続は感電や発火、または故障につながりますので必ず確認の上、絶対に行わないで下さい。また、電源接続の際は必ず電源を切って作業を行ってください。故障や事故の原因となります。